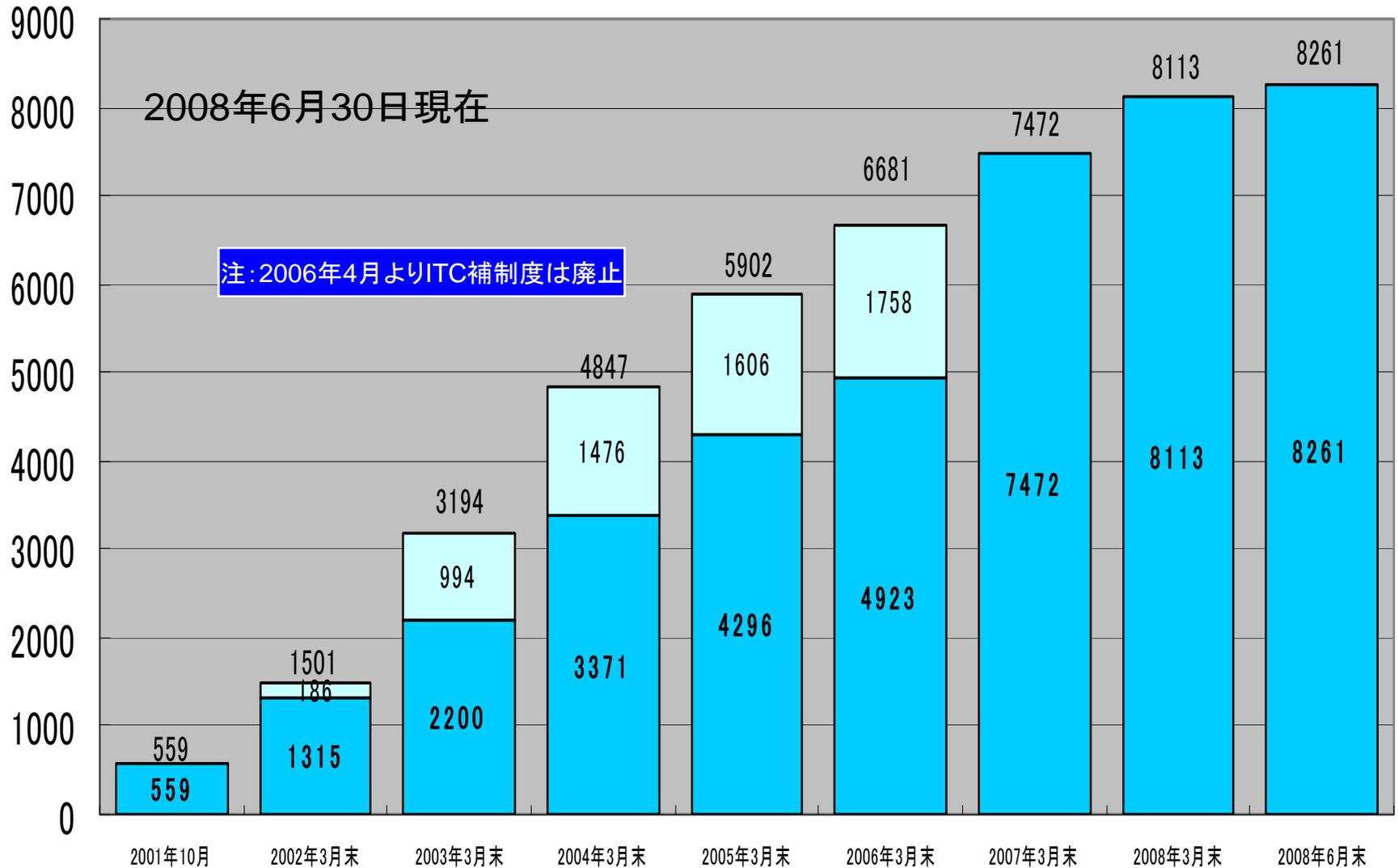


地域ワークショップ四国地区

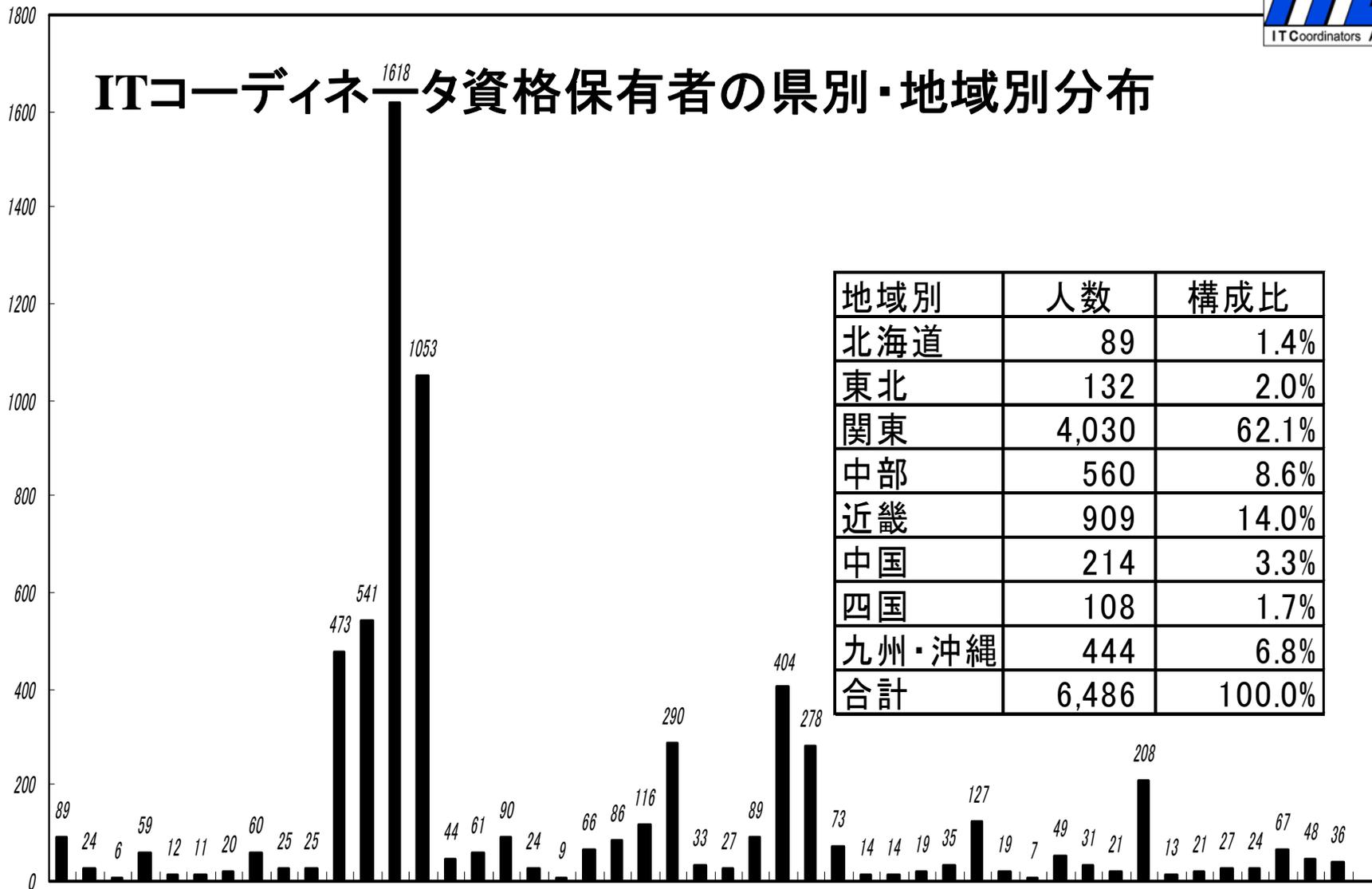
平成20年度 業務開発・広報委員会活動概要

平成20年7月25日
ITコーディネータ協会
業務開発・広報

ITコーディネータ資格認定者累計



ITコーディネータ資格保有者の県別・地域別分布



北青岩宮秋山福茨栃群埼千東神新富石福山長岐静愛三滋京大兵奈和鳥島岡広山徳香愛高福佐長熊大宮鹿沖
 海森手城田形島城木馬玉葉京奈瀧山川井梨野阜岡知重賀都阪庫良歌取根山島口島川媛知岡賀崎本分崎児縄
 道県県県県県県県県県県都川県県県県県県県県県県県府府県県山県県県県県県県県県県県県県県県県県
 県

業務開発・広報委員会



育成・認定委員会

1. 企業内ITコーディネータ活性化支援
2. 継続学習によるITコーディネータのスキルアップ
3. ITコーディネータ人材スキルの明確化

支援・開発委員会

1. ITコーディネータ協会『ツール提供』への主体的取り組み
2. ITコーディネータ支援ツールの「見える化」と「活用支援」
3. ツールの改善・維持管理PDCAモデル確立
3. 新しいツールの調査・研究

業務開発・広報委員会
平成20年度の活動計画

1. 業務開発面では、ITコーディネータの成功事例の横展開、ITコーディネータ間のノウハウや情報の共有促進、最有力チャネルである金融機関に的を絞った連携支援を通じ、実コンサルビジネスの拡大に一定の成果をあげた。
2. しかし、プロとして安定顧客を獲得しているITコーディネータの数はまだ少なく、市場におけるITコーディネータの認知度は未だ十分ではないのが実情で、その市場確立のため、広報活動を強化してITコーディネータの認知度を高める必要がある。
3. 上記の認識を踏まえ、本年度は委員会の活動を「協会主導型」から「ITコーディネータ自立型」への移行を目指し、各地のITコーディネータが主体的に各自の業務開発に取り組み、協会はその成功事例を協会HPを活用したWebマーケティングや各種のイベント・媒体、ITコーディネータ自身の口コミなどをフル活用してITコーディネータをブランディングしていく支援活動に軸足を移す。



平成20年度の活動基本方針

1. ITコーディネーターのブランディング活動

2. ITコーディネータービジネス市場確立への支援継続

1. ITコーディネータのブランディング活動

■全国のITコーディネータのビジネス市場確立には、ITコーディネータのさらなる認知度の向上と有用性のアピールが必須であり、徹底して市場認知度の向上をはかる

1) 事例の収集と積極的な活用

ITコーディネータの活動事例を収集し、メディアでの露出度をたかめて広報を強化

2) 協会HPを活用したWebマーケティング

業務開発・広報HPのコンテンツを充実させ、Webマーケティング活動を強化

3) 連携チャネルへの幅広いブランディング活動

中小企業を束ねる関係諸機関に対してブランディング活動を強化・拡大

2. ITコーディネータのビジネス市場

確立への支援継続

■ITコーディネータの主体的な活動に移行し、金融機関連携モデルの推進と拡大や、IT経営応援隊事業によるITコーディネータのビジネス基盤づくりの活動支援を継続、さらに連携機関を拡大も支援していく。

1)ITコーディネータ支援チャンネルの深掘りと開拓支援

金融機関に加えて中小企業支援機関などに対象を拡大して連携チャンネルを開拓

2)ITコーディネータ届出組織間の連携推進

各地域の特性に応じて、多様な組織間連携を推進

3)IT経営応援隊事業へのITコーディネータの一層の参画推進

平成20年度のIT経営応援隊事業へのITコーディネータ参画を促進

4)IT経営キャラバン隊の成果の継承

IT経営キャラバン隊で培った各地域商工会議所との連携の継続と新たな開拓

1. ITコーディネーターのブランディング活動

⇒徹底して広報を強化

2. ITコーディネータービジネス市場確立への支援継続

⇒連携強化・拡大と、ITコーディネーターの自主的な活動